

つれづれなるまゝに 第6号

令和2年5月1日（金）発行



校長 深谷 浩一

休校延長にどう対応するか？（4）

～11日（月）から個別面談を行います！～

前回までの動画配信と校長室だより（第3号及び第4号）で、

- (1) 緊急情報メールに登録すること
- (2) クラスごとのアドレスに登録すること
- (3) 課題はメールでは配付しないこと

の3点についてお話ししました。そこでおそらく皆さんが疑問に思うのが、

- (1) これまでの課題はいつ提出するのか、
- (2) 新しい課題はどのように配付するのか、
- (3) クラスごとに登録したメールアドレスはどのように使われるのか、

の3点だろうと思われます。これ以外にも疑問に思うことがあるかも知れませんが、とりあえずこの3つの質問に答えておきます。

（1）各学年とも個別面談を実施します！

新入生は入学して1ヶ月以上経過しますが、まだほとんど授業が行われておらず、誰がどの科目を教えてくれるのか、担任はどんな先生で果たして自分の不安を解消してくれるのか、などの気持ちを抱いていることだろうと思います。2, 3年生にも同じことが言えます。特に3年生にとっては進路の相談をするべき大事な時期であり、進路についてはどの学年よりも不安に感じていることと思います。そんな不安を解消するために今回「個別面談」を企画しました。（別紙参照。）

（2）面談日に課題等の提出、配付も併せて行います！

この機会を利用して5月6日までの課題を受け取り、新しい課題を手渡したいと考えています。

「外出自粛」の中、コロナウイルス感染防止に努めなければならない時期に生徒を登校させることについて、生徒・保護者からのお叱りの言葉を受けそうですが、今回は単に課題の提出・配付ではありません。むしろ今回大事なものは担任の先生方と直接会って、生活上の不安なことや学習のことを相談することなのです。

1年生にとっては今が学校生活に慣れるために大切な時期であること、2年生にとってもクラス替えで心機一転新しいスタートを切る時期であること、そして3年生にとっては進路決定に向けて卒業後の奨学金を申し込むかどうかといった「待ったなし」の時期であることを考慮して、この時期に個別面談を実施することとしました。

個別面談ですので、ほかの生徒とは面談時間をずらし、できるだけ他の生徒とは接触しないように配慮し、担任との面談時間も必要最小限に留めたいと考えていますし、マスクの着用などコロナウイルス感染防止対策にも万全を期したいと考えておりますので、何卒ご理解いただきたいと思っております。

なお、それでも登校に不安を感じる場合や面談の日程を変更してもらいたいような場合には、遠慮なく担任にお申し出ください。その際は今回登録していただいたクラスのメールアドレスに送信していただいても結構です。そのような場合は、家庭訪問等、個別に対応させていただきます。

今後、クラスのメールアドレスは担任がクラスの生徒に連絡するなど多様な用途に活用させていただきます。（つづく）